

記入例

情一本 1 (論)

(論文博士用)

紹介教員印

春日

紹介教員に押印してもらう

学位申請書

20XX 年 ○月 ○○ 日

筑波大学長 殿

シャチハタでの押印不可
押印を署名に代えることができる。

住所 ○○○○○○○○○○○○○○

氏名 筑波太郎

印

国立大学法人筑波大学学位規程第7条第1項の規定により、博士(情報学)の学位を

受けたいので、学位論文(5部)に 下記の書類及び学位論文審査手数料 を添え申請します

記

- | | |
|---|-------|
| 1 学位論文概要(日本語) | 1 通 |
| 2 学位論文概要(英語) | 1 通 |
| 3 論文目録 | 1 通 |
| 4 履歴書 | 1 通 |
| 5 インターネット公表に関する申出書 | 1 通 |
| 6 論文公正に関する確認書及び
根拠書類(iThenticateの出力) | 各 1 通 |
| 7 倫理審査に関する報告書 | 1 通 |
| 8 研究業績書 | 1 通 |
| 9 参考論文の別刷又はコピー | 各 5 部 |
- (予備審査申請時から、修正及び追加があった場合のみ提出)

- 備考
- 申請者は、氏名を記載し、押印又は署名すること。
 - *情報学学位プログラム博士後期課程に3年以上在学し、所定の科目について10単位以上修得して退学した者が、再入学しないで、退学後1年内に申請する場合である。
 - 学位論文の作成にあたっては、「学位申請の手引(博士後期課程)」を参考にすること。
 - その他学位審査の参考となる資料がある場合は、1部提出すること。

記入例

シャチハタでの押印不可
押印を署名に代えることができる。

20XX 年 ○月 ○○日提出

学位論文概要（日本語）

筑波大学大学院

学 位	博士（情報学）	フリガナ 氏 名	ツクバタロウ 筑 波 太 郎	筑波印
-----	---------	-------------	-------------------	-----

論文題目

○○○に関する研究

摘要

○○・・・・・・・・・・・・・・・・

作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。摘要は日本語 3,200 字以上 4,000 字以内とする。

2枚以上になる場合は、それぞれのページに
「学位名、氏名、題目」を記載して押印するとともに、下欄に「1／2、2／2・・・」を記載すること。

概要のページ番号/概要の総ページ数

Abstract of Dissertation (in English)

Graduate School, University of Tsukuba

Degree	Name	<u>Seal</u>
Doctor of Philosophy in Informatics		

Title

Abstract

記入例

情一本 4 (論)

20XX 年 ○月○○日提出

論 文 目 錄

シャチハタでの押印不可
押印を署名に代えることができる。

筑波大学大学院

人間総合科学学術院	人間総合科学研究群 情報学学位プログラム	学籍番号	氏名	ツクバ太郎
				筑波

論 文

1. 題 目

○○○に関する研究
(Research on …)

学位論文の題目を記入する。和文の題目には
英文題目を（ ）内に記入する。英文の題目
には和文題目を（ ）内に記入する。

2. 印刷公表の方法及び時期

・ · · · · ·

学位申請の手引の記載例に従う。

参 考 論 文

参考論文 2 本以上を、1)・2) の区分に分けて記載する。それぞれの区分に該当する論文がない場合は「なし」と記入する。詳細は「学位申請の手引き」の記載方法に従う。

参考論文の査読制度の仕組みが判断できる書類を添付する。

1) 査読付き学術雑誌論文

筑波太郎, 土浦花子, 「○○○○・・・に関する研究」, 日本○○○○学会誌,
Vol.2, No.3, 2016, pp.234-240.(もしくは 第2巻, 第3号, 2016, pp.234-240.)
筑波太郎, 「○○○○・・・に関する研究」, 日本○○○○学会誌, Vol.4, No.5, 2017(採録決定).

2) 査読付き国際会議論文または査読付き紀要論文

Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf., Yokohama, Aug 2016, pp.12-20.

Taro Tsukuba, Kasumi Kasuga, and Hanako Tsuchiura, “An Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 3rd Motion and Vibration Control Conf., New York, Jul 2017 (in press).

(備考) 1 論文題目が英語の場合、日本語訳を（ ）を付して記入すること。

2 参考論文には学位論文の要件となった論文を記入すること。

論文の巻号等の表記は別刷又はそのコピーの表記に従い、申請者に下線を付すこと。

3 論文博士の場合、学籍番号は記入しなくてよい。

記入例

情一本 5 (論)

履歷書

20XX 年〇月〇〇 日

(フリガナ) ツクバ タロウ
氏 名 : 筑 波 太 郎
(ローマ字) Taro Tsukuba

生年月日、学歴、職歴等すべて西暦で記入する

生年月日： 19〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇歳)

現 住 所 : 〒305-8755

右上の日付での年齢を記載する。

電話 (029) 859-0001

学歴（大学以上）：

20XX年X月	筑波大学〇〇学群〇〇学類	入学
20XX年X月	筑波大学〇〇学群〇〇学類	卒業
20XX年X月	筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群 情報学学位プログラム（博士前期課程）	入学
20XX年X月	同上	修了
20XX年X月	筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群 情報学学位プログラム（博士後期課程）	入学
20XX年X月	同上	退学

職歴：

20XX年X月～20XX年X月 ○○株式会社○○局○○部○○課

年 月 日 ~ 年 月 日

年 月 日 ~ 年 月 日

職歴がある場合は、記入すること。

上記のとおり相違ありません。

直筆で署名する

筑 波 太 郎

(自筆署名)

インターネット公表に関する申出書
Request for Non-disclosure / Disclosure on the Internet of My Dissertation

○○○○年 ○月 ○○日
Date: dd/ mm/ yyyy

筑波大学長 殿
To: President of the University of Tsukuba

筑波大学大学院
University of Tsukuba Graduate School of:
博士後期課程 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 情報学学位プログラム
Degree Program in
Doctoral Program in
(*博士課程 学位プログラム)
(*Ph.D. Program in)
年度入学 学籍番号
Enrollment Year: Student ID Number:

(住所 (論文博士のみ記載) 茨城県つくば市吾妻〇一〇一-301号室
Address (*For the candidate of the doctoral degree by thesis only):

氏名 筑波太郎

Signature:

[Full Name (Type):

筑波印

シャチハタでの押印不可

押印を署名に代えることができる。

博士学位論文のインターネット公表に関して、下記のとおり申し出ます。

I hereby request that my Ph.D. dissertation to be disclosed or not be disclosed on the Internet as is stated below.

いずれかにチェックすること。

記
Details

- 1 論文の全文をインターネット公表することについて
Regarding disclosure on the Internet of the full text of the dissertation,
- 特に問題はない
There is no problem at all.
- 公表に支障がある (チェックした者は以下の事項にも回答すること)
To release my dissertation would be difficult for me.

(Please answer the following, if you have any problem.)

2 論文の全文をインターネット公表できないやむを得ない事由

The full text of my dissertation cannot be disclosed on the Internet due to the following unavoidable reasons.

*Please tick the boxes below where appropriate.

It contains:

- 立体形状による表現を含むため
Three-dimensional materials
 - 著作権保護、個人情報保護等の理由による
Copyrighted materials belonging to others and / or personal information
 - 書籍などの出版刊行予定のため
Materials to be scheduled for publication in specialized books, etc.
 - 学術ジャーナルへの投稿を予定しているため
Materials to be scheduled for submission to academic journals
 - 特許等の申請による
Patent-pending materials
 - その他（
Others

3 上記事由の詳細

1で「公表に支障がある」を選択した場合は、
いずれかにチェックすること。

Give detailed explanations; include the corresponding pages, name of the publishers/magazines/journals, and date of issues/publications.

(該当するページや出版社、雑誌、ジャーナル等の名称とその発行または掲載時期などを含めて、詳細な理由を記載すること)

A horizontal row of fifteen empty red circles, evenly spaced.

1で「公表に支障がある」を選択した場合は、必ず記入すること。

4 やむを得ない事由の解消（予定）時期

- 解消しない ○○○○年 ○月頃

(Estimated) Date of resolution of the unavoidable reason

It would not be resolved. It would be resolved by about dd/ mm/ yyyy.

記入例

情一本7（論）

（論文博士）
(Doctorate by Dissertation)

紹介教員に押印してもらう

春日

○○○○年○○月○○日

Date: yyyy/mm/dd

論文公正に関する確認書 Certificate of Confirmation Regarding Academic Integrity

人間総合科学学術院長 殿

To the Executive Dean of the Graduate School of Comprehensive Human Sciences,

私は、研究倫理に関する教育（eAPRIN、eL CoRE 又は所属組織が指定する教育プログラム等）を受講しました。

I hereby confirm that I have completed the education program on research ethics (eAPRIN, eL CoRE, or an education program specified by my affiliated organization) during my current course of study.

また、提出した学位論文について、紹介教員を通じて論文剽窃チェックツール（iThenticate）により確認を受けました。

Additionally, under the guidance of my academic advisor, I have verified the submitted doctoral dissertation through the plagiarism-checking tool (iThenticate).

剽窃・捏造等の不正行為は行っておりません。

I hereby affirm that I have not engaged in any form of academic misconduct, including plagiarism or fabrication.

直筆で署名する

氏名 _____ 筑波太郎
Name: _____ (自筆署名)
(Signature)

記入例

○○○○年○月○日

人間総合科学学術院長 殿

倫理審査に関する報告書

提出する学位論文について、以下の様にその記載内容について必要な倫理審査を受け、承認されていることを確認しました。

1. 論文に記載されている内容に倫理審査が必要なものが含まれているか

- いる
 いない (2、3は回答不要) 該当する方に✓をいれる

2. 承認を受けた倫理審査の実施機関と承認番号等を以下に記載すること

実施機関名：

承認番号等：1で「いる」に✓を入れた場合のみ回答

3. 以下の事柄を確認し✓をいれること 1で「いる」に✓を入れた場合のみ回答

- 論文提出者が、提出した論文に関連する全ての倫理審査に実施者等として氏名が登録されている。
 倫理審査の承認日は、論文に記載されている調査・実験の実施日より前である。
 論文に記載されている内容と倫理審査で承認されている内容の間に齟齬がない。（承認内容の全てが論文に記載されていても良いが、承認されている内容以外の倫理審査を受けるべき調査・実験が論文に記載されていてはならない。）

学位論文提出者

氏名：筑波太郎 筑波 (署名又は記名押印)

紹介教員

所属：図書館情報メディア系

氏名：春日花子 春日 (署名又は記名押印)

シャチハタでの押印不可

記入例

研究業績書

シャチハタでの押印不可
押印を署名に代えることができる。

筑波大学大学院

学位	博士（情報学）	フリガナ 氏名	ツクバタロウ 筑波太郎
			眞 眞

* 学位論文目録の記載を含む、すべての論文・著書等を記載する。

①査読制度のある学術雑誌

○筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」,
人口知能学会誌, Vol. 2, No. 3, 2008, pp. 234-240.

②査読制度のある国際会議録

○Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control
Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and
Vibration Control Conf., Yokohama, Aug 2007, pp.12-20.

③著書

筑波太郎, 制約充足問題の多項式時間全解探索について, 筑波大学出版会, 2008, 150p.

筑波太郎, 春日次郎, 「多項式時間全解探索について」, pp. 2-6, 土浦花子編著, 人口知能を考える, 茨城堂, 2010, 250p.

④その他

参考論文に○印を付すこと。
別刷又はそのコピーの表記に従って巻号などを記すこと。
著者全員を記載し、学位申請者の氏名に下線を付すこと。
なお、申請者のみの場合は下線不要。

2枚以上になる場合は、それぞれのページに
「学位名、氏名」を記載し押印するとともに、下
欄に「1/2、2/2...」を記載すること。

備考 作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。

※ 博士後期課程在学中に予備審査合格が認定され、その後退学した場合において、認定された日から3か月以内に論文博士の本審査を申請する場合に提出してください。

(論文博士用)

学位申請予定学位論文に関する申出書

20XX 年 ○月○○日

筑波大学大学院
人間総合科学学術院長 殿

住所 茨城県つくば市吾妻〇一〇一 301号室

氏名 筑 波 太 郎

印

下記の博士後期課程在学中に可とされた学位申請予定学位論文をもって代えることを申し出ます。

記

可とされた学位申請予定学位論文の題目 :

〇〇〇に関する研究

※以下、情報学学位プログラム記載

情報学学位プログラム運営委員会において承認された年月 : 年 月